

水文・水資源学会 2019 年度総会・研究発表会 全体プログラム

《日 程》

9月11日(水)

- 8:45～ 受付
9:20～ 9:30 開会挨拶
9:30～10:30 口頭発表(1)～(4) 「気候変動・地球環境(1)」
10:45～12:00 口頭発表(5)～(9) 「気候変動・地球環境(2)」
12:00～12:30 企業展示紹介
12:30～13:30 昼食
13:30～14:45 口頭発表(10)～(14) 「流出・水災害(1)」
15:00～16:15 口頭発表(15)～(19) 「流出・水災害(2)」
16:15～18:00 ポスターセッション(P1)～(P83) ※ポスター掲示は、受付開始後から可能です。
「気候変動・地球環境」「降水」「蒸発散」「土壌水分移動」「降雪・融雪」「流出」「地下水」
「河川・湖沼」「水質水文」「森林水文」「都市水文」「農地水文」「水文統計」「流域水管理・
開発」「水環境経済学・水環境社会学」「水資源・水環境政策」「水環境・空間整備」「リモ
ートセンシング」「極値現象」「水災害」
(コアタイム: 奇数ポスター16:15～17:05, 偶数ポスター17:10～18:00)

9月12日(木)

- 9:00～10:00 国際交流セッション1(I1)～(I3)(655教室)
10:15～12:15 国際交流セッション2(I4)～(I13)(656教室)
10:15～11:45 口頭発表(20)～(25) 「水質水文・農地水文・流域水管理」
12:00～12:30 研究グループ発表(G1)～(G3)
12:30～13:30 昼食
13:30～15:00 総会
15:15～16:45 特別講演「SDGs, Future Earth時代の科学と社会の協働のあり方」
近藤昭彦(千葉大学)・桑波田和子・小倉久子(環境パートナーシップちば)
17:15～19:15 懇親会(千葉工大津田沼キャンパス1号館20Fラウンジ)

9月13日(金)

- 9:00～11:00 口頭発表(26)～(33) 「降水」
11:15～12:30 口頭発表(34)～(38) 「プロポーザル・セッション 流域圏保全学」
12:30～13:30 昼食
13:30～15:00 口頭発表(39)～(43) 「プロポーザル・セッション 超学際研究による水文・水資源学
の新展開の探索」
15:15～16:00 口頭発表(44)～(46) 「蒸発散・リモートセンシング」
16:00～16:10 閉会挨拶

《会 場》

千葉工業大学津田沼キャンパス 6号館

- 5F 655教室 口頭発表(11～13日), 国際交流セッション1(12日), 研究グループ発表(12日), 総会(12日), 特別講演(12日), プロポーザル・セッション(13日)
5F 656教室 国際交流セッション2(12日10:15～12:15), 理事会(12日12:30～13:30)
5F 654教室 企業展示(11～13日)
5F 653教室 受付(11～13日)
1F 611, 612教室 ポスターセッション(11日16:15～18:00)
4F 644教室 国際誌編集委員会(11日12:40～13:20), 編集出版委員会(13日12:30～13:30)
4F 645教室 事務局(11～13日)

千葉工大津田沼キャンパス1号館20Fラウンジ 懇親会, ベストポスター賞授賞式(12日17:15～19:15)

I. 口頭発表 (6号館 655 教室)

1日目 (1~19)

【気候変動・地球環境 (1)】

9月11日 (水) 9:30~10:30

座長: 花崎 直太 (国立環境研究所)

- (1) Water resources prediction using multi-climate models in the Kiso River Basin
○Maochuan HU (京都大学)
Kenji TANAKA (京都大学)
- (2) 平成30年7月豪雨の降雨・災害特性および地球温暖化による影響評価の総括的考察
○小坂田 ゆかり (京都大学)
中北 英一 (京都大学)
- (3) 気候変動が日本の水文循環に及ぼす影響評価—d4PDFの活用—
○田中 賢治 (京都大学)
田中 茂信 (京都大学)
正木 隆大 (大阪市高速電気軌道)
- (4) 湿润熱帯流域における気候変動が流域規模の洪水氾濫に及ぼす影響評価
○山本 浩大 (京都大学)
佐山 敬洋 (京都大学)
Apip (インドネシア科学院)

【気候変動・地球環境 (2)】

9月11日 (水) 10:45~12:00

座長: 増富 祐司 (茨城大学)

- (5) A global simulation of the second-generation bioenergy crop yield using H08
○Zhipin AI (National Institute for Environmental Studies)
Naota HANASAKI (National Institute for Environmental Studies)
- (6) A global flood risk analysis with explicit representation of major dams
○Julien BOULANGE (National Institute for Environmental Studies)
Naota HANASAKI (National Institute for Environmental Studies)

- (7) 水逼迫指標の閾値は何を表すのか? 人間活動を考慮した全球水資源モデルを用いた2つの水逼迫指標の閾値に関する定量的考察
○花崎 直太 (国立環境研究所)
吉川 沙耶花 (東京工業大学)
鼎 信次郎 (東京工業大学)
- (8) 中央ヨーロッパを対象とした熱収支氷河モデルによる氷河流出量の将来予測
○佐々木 織江 (東京工業大学)
藤田 耕史 (名古屋大学)
平林 由希子 (芝浦工業大学)
鼎 信次郎 (東京工業大学)
- (9) カラバカック氷河における降雪量再現および気象強制力誤差が雪氷融解量計算に与える影響の分析
○平岡 ちひろ (京都大学)
田中 茂信 (京都大学)
田中 賢治 (京都大学)

【流出・水災害 (1)】

9月11日 (水) 13:30~14:45

座長: 小森 大輔 (東北大学)

- (10) A Generalised Storage Function Model Considering Rating Curve Relationship and Spatial Rainfall Distribution
○Saritha PADIYEDATH GOPALAN (Tokyo Metropolitan University)
Akira KAWAMURA (Tokyo Metropolitan University)
Hideo AMAGUCHI (Tokyo Metropolitan University)
Gubash AZHIKODAN (Tokyo Metropolitan University)
- (11) 貯留関数法による千曲川洪水の実時間洪水予測モデルの構築
○Ernesto Orlando RODRIGUEZ ALAS (信州大学)
吉谷 純一 (信州大学)
- (12) 深層学習を用いた都市流出モデルのエミュレーションに関する一考察
○藤塚 慎太郎 (東京都)
河村 明 (首都大学東京)
天口 英雄 (首都大学東京)
高崎 忠勝 (東京都)

- (13) 深層学習による渇水時・洪水時を含む河川水位
推定単一モデルの開発
○若槻 祐貴 (高知工科大学)
中根 英昭 (高知工科大学)
端野 典平 (高知工科大学)
- (14) AI 降雨流出ベンチマークテストに向けた都市
中小河川実流域データセットの作成
○高崎 忠勝 (東京都)
河村 明 (首都大学東京)
天口 英雄 (首都大学東京)
石原 成幸 (首都大学東京)

【流出・水災害 (2)】

9月11日(水) 15:00~16:15

座長: 佐山 敬洋 (京都大学)

- (15) 日本域表面流向マップを活用した RRI モデル
の洪水再現性に関する研究
○中村 要介 (土木研究所)
池内 幸司 (東京大学)
山崎 大 (東京大学)
近者 敦彦 (三井共同建設コンサルタント株式
会社)
- (16) SCE-UA 法を用いた豊川水系における流出モデ
ルのパラメータ推定
○山口 悟史 (株式会社日立製作所)
楠田 尚史 (株式会社日立パワーソリューションズ)
- (17) 大規模アンサンブル氾濫解析による地先のハザ
ードカーブ算出と確率的ハザード特性による流
域の地理的構造の分析
○山田 真史 (京都大学)
知花 武佳 (東京大学)
渡部 哲史 (東京大学)
- (18) 流木流出モデルを用いた北日本と南日本の流木
流出特性の比較
○横山 光 (東北大学)
小森 大輔 (東北大学)
Chaithong THAPTHAI (東北大学)
- (19) 取り下げ

2日目 (20~25, G1~G3, 11~113)

【国際交流セッション1 International Session 1】

September 12(Thu), 9:00~10:00

- (11) Human-Driven Flow Alteration in Freshwater
Ecosystem and its Impact on Ecological Drought
(30min, Keynote)
Joo-Heon LEE (JoongBu University, Korea)
- (12) A Parallel Flood Forecasting Platform across China
Based on HPC Clusters (15min)
Ronghua LIU (China Institute of Water Resources
and Hydropower Research)
- (13) Analysis on the Pricing Characteristics of China's
Water Rights Transaction (15min)
Ji HE (Development Research Center of the
Ministry of Water Resources, P. R. China)

【国際交流セッション2 International Session 2】

September 12(Thu), 10:15~12:15

- (14) Flash Flood Disaster Investigation and Assessment in
China
Xiaolei ZHANG (China Institute of Water
Resources and Hydropower Research)
- (15) China Flash Flood Hydrological Model and Its
Application in Southern China
Xiaoyan ZHAI (China Institute of Water Resources
and Hydropower Research)
- (16) Estimation of Flood Inundation Area from
observation data with AI - a numerical experiment
Masayuki HITOKOTO (Nippon Koei Co., Ltd.)
- (17) Real-time Publish of Multi-source High-Frequency
Spatio-temporal Information Based on Sinan Super
Engine
Qi LIU (China Institute of Water Resources and
Hydropower Research)
- (18) Surface Soil Loss Change Monitoring - Taking the
Yonganbu Watershed as an Example
Miao ZHANG (China Institute of Water Resources
and Hydropower Research)
- (19) The prediction of seawater intrusion considering sea
level rise effect from global warming at Taean region
in Korea
Jeong-Seok YANG (Kookmin University, Korea)

- (110) Review on the Progress of Groundwater Management and Monitoring
Weijie HUO (China Institute of Water Resources and Hydropower Research)
- (111) Sub-national and Community-based Flash Flood Prevention in China
Qiuling YAO (China Institute of Water Resources and Hydropower Research)
- (112) Developing a network of long-term research field stations to monitor environmental changes and ecosystem responses in Asian forests - Activities of "Water and Climate" research group
Koichiro KURAJI (The University of Tokyo)
- (113) Introduction to China's Work and Experience in Comprehensively Strengthening Water Conservancy Supervision
Wendi ZHANG (Development Research Center of the Ministry of Water Resources, P.R. China)

【水質水文・農地水文・流域水管理】

9月12日(木) 10:15~11:45

座長：宗村 広昭(岡山大学)

- (20) 水文・水質モデルを用いた加古川流域における降雨時・平水時の窒素動態解析
○森 正憲(大阪大学)
嶋寺 光(大阪大学)
松尾 智仁(大阪大学)
近藤 明(大阪大学)
古賀 佑太郎(兵庫県環境研究センター)
鈴木 元治(兵庫県環境研究センター)
- (21) L-Q式と連続濁度観測により算定された放射性セシウム流出量の比較
○久保田 富次郎(農研機構)
申 文浩(福島大学)
李 相潤(農研機構)
錦織 達啓(農研機構)
- (22) 事前放流による洪水軽減効果が大きいため池の選定手法の提案
○田中丸 治哉(神戸大学)
立林 信人(阪急阪神ホールディングス(株))
多田 明夫(神戸大学)

- (23) APPLICATION OF INTERPRETIVE STRUCTURAL MODELING FOR THE BARRIERS TO INTEGRATED FLOOD RISK MANAGEMENT IN METRO MANILA
○Jean Margaret R. MERCADO (Tokyo Metropolitan University)
Akira KAWAMURA (Tokyo Metropolitan University)
Hideo AMAGUCHI (Tokyo Metropolitan University)
- (24) 島嶼地域における土地資源利用の効率と持続性
○乃田 啓吾(岐阜大学)
飯田 明子(東京大学)
渡部 哲史(東京大学)
大澤 和敏(宇都宮大学)
- (25) Estimating flow duration curves under different climates by a disaggregation approach
○Chris LEONG (Fukushima University)
Yoshiyuki YOKOO (Fukushima University)

【研究グループ発表】

9月12日(木) 12:00~12:30

座長：西山 浩司(九州大学)

- (G1) 流域圏保全学推進研究グループ 活動報告
○児島 利治(岐阜大学)
栗屋 善雄(岐阜大学)
村岡 裕由(岐阜大学)
玉川 一郎(岐阜大学)
丸谷 靖幸(岐阜大学)
原田 守啓(岐阜大学)
斎藤 琢(岐阜大学)
早川 博(北見工業大学)
駒井 克昭(北見工業大学)
呉 修一(富山県立大学)
手計 太一(富山県立大学)
星川 圭介(富山県立大学)

(G2) 水文・水資源学会若手会 2018 年度活動報告 ～
若手研究者から広がる持続的な水文・水資源研
究の発展～

- 小坂田 ゆかり (京都大学)
- 谷口 陽子 (苫小牧工業高等専門学校)
- 松浦 拓哉 (富山県立大学)
- 岡地 寛季 (北海道大学)
- 塩尻 大也 (京都大学)
- 渡部 哲史 (東京大学)
- 綿貫 翔 (建設環境研究所)
- 丸谷 靖幸 (岐阜大学)
- 田中 智大 (京都大学)

(G3) 水文・水資源学会研究グループ「社会水文学
の我が国での推進に向けた可能性研究」

- 中村 晋一郎 (名古屋大学)
- 岡崎 淳史 (理化学研究所)
- 木村 匡臣 (東京大学)
- 土井 洋子 (東京大学)
- 西原 是良 (早稲田大学)
- 山崎 大 (東京大学)
- 渡部 哲史 (東京大学)

3 日目 (26～46)

【降水】

9 月 13 日 (金) 9:00～11:00

座長：相馬 一義 (山梨大学)

- (26) パブリック雨量計データを用いた空間平均雨量
の簡便な把握方法の検討
 - 上米良 秀行 (防災科学技術研究所)
 - 松田 曜子 (長岡技術科学大学)
- (27) 長野県におけるレーダ雨量計観測値の特性分析
 - 近藤 孝洸 (信州大学)
 - 吉谷 純一 (信州大学)
- (28) 高時間空間分解能フェーズドアレイレーダを用
いたゲリラ豪雨を渦管解析
 - 高尾 充政 (京都大学)
 - 中北 英一 (京都大学)
 - 新保 友啓 (国土交通省)
 - 山口 弘誠 (京都大学)
 - 中川 勝広 (情報通信研究機構)

(29) 都市気象 LES モデルを用いた積雲シミュレー
ションと渦管解析

- 山口 弘誠 (京都大学)
- 土橋 知紘 (南海電気鉄道株式会社)
- 小西 大 (NTT 都市開発)
- 中北 英一 (京都大学)

(30) 線状降水帯豪雨予測に向けた水蒸気のアンサン
ブル予測情報の更新履歴解析

- 黒田 奈那 (京都大学)
- 山口 弘誠 (京都大学)
- 中北 英一 (京都大学)

(31) 古記録に基づく享保 5 年筑後国耳納山麓の土石
流災害を引き起こした豪雨の再現

- 西山 浩司 (九州大学)
- 広城 吉成 (九州大学)
- 井浦 憲剛 (うきは市役所)

(32) 地域頻度解析から見た年最大日雨量の「外れ値」
の統計的評価

- 近森 秀高 (岡山大学)
- 工藤 亮治 (岡山大学)
- 近藤 祐平 (愛媛県庁)

(33) GSMaP を用いた流域平均確率降水量の算出

- 瀬戸 心太 (長崎大学)

プロポーザル・セッション

【流域圏保全学】

9 月 13 日 (金) 11:15～12:30

座長：児島 利治 (岐阜大学)

- (34) 流域圏保全学に向けた森林統合評価の試み
 - 児島 利治 (岐阜大学)
 - 太田 貴大 (長崎大学)
 - 橋本 啓史 (名城大学)
 - 長谷川 泰洋 (名古屋産業大学)
 - 竹島 喜芳 (中部大学)
- (35) 降雪現象におけるレーダーと衛星観測によるデ
ータ特性の比較検討 ～複合的分野による流域
圏の諸現象解明に向けて～
 - 林 義晃 (福岡大学)
 - 丸谷 靖幸 (岐阜大学)
 - 山田 真史 (京都大学)
 - 武藤 裕花 (東京大学)

(36) 流域における溶存物質動態の推定手法に関する検討

○駒井 克昭 (北見工業大学)
武内 聖佑 (北見工業大学)
中山 恵介 (神戸大学)
広木 駿介 (北見工業大学)

(37) 流域圏における長期的な水・物質動態の予測に向けた再解析データの利用

丸谷 靖幸 (岐阜大学)
○玉川 一郎 (岐阜大学)
渡部 哲史 (東京大学)

(38) 産官学連携による地域課題解決に資する気候変動予測情報活用手法の開発 —気候変動が湖沼や流域圏の水環境に及ぼす影響の解明に向けて—

○丸谷 靖幸 (岐阜大学)
綿貫 翔 ((株) 建設環境研究所)
渡部 哲史 (東京大学)
吉田 浩平 (七飯町)

(41) 産学官連携による気候変動適応法に向けた社会実装モデルケーススタディ —氾濫リスク予測のための氾濫域エミュレータ開発—

○阿部 紫織 (三井共同建設コンサルタント株式会社)
小槻 峻司 (理化学研究所)
山田 真史 (京都大学)
渡部 哲史 (東京大学)
綿貫 翔 (株式会社建設環境研究所)

(42) 社会水文学の世界的動向と日本での展開の可能性

○中村 晋一郎 (名古屋大学)

(43) 建物立地とその変化過程に着目した平成30年7月豪雨による浸水被害の分析

○伊藤 悠一郎 (名古屋大学)
中村 晋一郎 (名古屋大学)
芳村 圭 (東京大学)
渡部 哲史 (東京大学)
平林 由希子 (芝浦工業大学)
鼎 信次郎 (東京工業大学)

プロポーザル・セッション

【超学際研究による水文・水資源学の新展開の探索】

9月13日(金) 13:30~15:00

座長: 渡部 哲史 (東京大学)

(39) 学際・超学際からみた洪水流量に関する研究の方向性

○谷 誠 (人間環境大学)

(40) 中山間地域のため池群を対象とした学際的アプローチによる研究取り組み

○木村 匡臣 (東京大学)
渡部 哲史 (東京大学)
中村 晋一郎 (名古屋大学)
辻岡 義康 (名古屋大学)
西原 是良 (早稲田大学)
乃田 啓吾 (岐阜大学)
丸谷 靖幸 (岐阜大学)
田中 智大 (京都大学)

【蒸発散・リモートセンシング】

9月13日(金) 15:15~16:00

座長: 峠 嘉哉 (東北大学)

(44) 乱流フラックス観測と水理学的考察に基づく植物の光合成・蒸散モデルを用いた植物生理応答の理解

○坂井 七海 (東北大学)
小森 大輔 (東北大学)
Pimsiri SWANNAPAT (University of Phayao)
金 元植 (農研機構農業環境変動研究センター)

(45) 南米大陸における水ストレス下の陸域生態系の光合成動態

○藤森 慎太郎 (東京大学)
KIM Hyungjun (東京大学)

(46) Estimating Forest Fire Severity in the Kamaishi 2017 Forest Fire using Sentinel 2A NDVI

○Grace Puyang EMANG (Tohoku University)
Yoshiya TOUGE (Tohoku University)
So KAZAMA (Tohoku University)

II. ポスター発表 (6号館 611, 612 教室)

1 日目 : 9月11日 (水)

(コアタイム : 奇数ポスター16:15~17:05

偶数ポスター17:10~18:00)

【気候変動・地球環境】

(P1) RIVER DISCHARGE ESTIMATION USING
RUNOFF GENERATED BY LAND SURFACE
MODELS

○Aulia Febianda Anwar TINUMBANG (Kyoto
University)

Kazuaki YOROZU (Kyoto University)

Yasuto TACHIKAWA (Kyoto University)

Yutaka ICHIKAWA (Kyoto University)

(P2) 大気大循環モデルMRI-AGCM3.2Hにおける土
壌パラメータの流出量への感度分析

○萬 和明 (京都大学)

小島 冨斗 (京都大学)

立川 康人 (京都大学)

田中 智大 (京都大学)

市川 温 (京都大学)

KIM Sunmin (京都大学)

(P3) 気候モデルの陸面過程における流出スキームの
検討

○高田 久美子 (国立環境研究所)

花崎 直太 (国立環境研究所)

(P4) Ozone changes the linear relationship between
photosynthesis and stomatal conductance and
decreases water use efficiency in rice

○Yuji MASUTOMI (Ibaraki University)

Yoshiyuki KINOSE (University of Yamanashi)

Takahiro TAKIMOTO (NARO)

Tetsushi YONEKURA (Saitama Prefecture)

Hiroki OUE (Ehime University)

Kazuhiko KOBAYASHI (Ibaraki University)

(P5) 河川堤防防護による全球規模での適応費用便益
分析

○田上 雅浩 (芝浦工業大学)

平林 由希子 (芝浦工業大学)

(P6) Climate Change Impacts on Flood Inundation in the
Lower Mekong Basin

○Sophal TRY (Kyoto University)

Shigenobu TANAKA (Kyoto University)

Kenji TANAKA (Kyoto University)

Takahiro SAYAMA (Kyoto University)

Chantha OEURNG (Institute of Technology of
Cambodia)

(P7) 気候変動予測データを用いた土砂災害警戒区域
のリスク評価

○鈴木 皓達 (福島大学)

川越 清樹 (福島大学)

齋藤 洋介 (日本工営株式会社)

(P8) 気候変動による洪水被害と土地利用規制の効果
の推定

○山本 道 (東北大学)

風間 聡 (東北大学)

峠 嘉哉 (東北大学)

多田 毅 (防衛大学校)

山下 毅 (東北大学)

(P9) Comparison of runoff generation methods in SWAT
model for land use change impact assessment

○Eva Mia SISKI (Kyoto University)

Takahiro SAYAMA (Kyoto University)

APIP (Indonesian Institute of Sciences)

(P10) 大量アンサンブル気候予測データを用いた台
風に起因する大雨の分析

○星野 剛 (北海道大学)

山田 朋人 (北海道大学)

【降水】

(P11) 深層学習を用いた全球気候値画像による月降
水量の季節予報

○善光寺 慎悟 (富山県立大学)

手計 太一 (富山県立大学)

榊原 一紀 (富山県立大学)

(P12) Analyzing the Magnitude of Hiroshima Storm
Event in July 2018 Based on Frequency Analysis
and PMP Estimation

○Youngkyu KIM (Kyoto University)

Sunmin KIM (Kyoto University)

Yasuto TACHIKAWA (Kyoto University)

(P13) 気流シーディングを想定した豪雨抑制効果の感度分析とメカニズムに関する研究

○中村 嶺太 (法政大学)
鈴木 善晴 (法政大学)

(P14) SOM と大気場情報に基づいた局地的豪雨の発達可能性に関する研究

○青木 光一 (法政大学)
鈴木 善晴 (法政大学)

(P15) 雨量と時間集中度からみた強雨の長期的変化に関する分析

○池山 和美 (農研機構)
吉田 武郎 (農研機構)
皆川 裕樹 (農研機構)
久保田 富次郎 (農研機構)

(P16) Sensitivity Analysis on Data Array and Model Structure of Convolutional Neural Network for Rainfall Occurrence Prediction

○Moonsun PARK (Kyoto University)
Sunmin KIM (Kyoto University)
Tsuquaki SUZUKI (Kyoto University)
Yasuto TACHIKAWA (Kyoto University)

(P17) Genetic programming を用いたタイ王国における降雨量季節予測

○長谷川 青春 (東京工業大学)
鼎 信次郎 (東京工業大学)

(P18) 深層学習による鏡川水位の推定・予測のための入力雨量データの比較

○山本 啓 (高知工科大学)
中根 英昭 (高知工科大学)
端野 典平 (高知工科大学)

(P19) 日本域高解像度日降水量グリッドデータ APHRO_JP における極端降水再現性の改良

○安富 奈津子 (京都大学)
田中 賢治 (京都大学)
田中 茂信 (京都大学)

(P20) 十勝川集水域を対象とした豪雨の地形依存性評価

○竹原 由 (北海道大学)
山田 朋人 (北海道大学)

(P21) X バンドレーダを用いた暴風下での野外観測

○岡地 寛季 (北海道大学)
馬場 康之 (京都大学)
久保 輝広 (京都大学)
藤吉 康志 (北海道大学)
山田 朋人 (北海道大学)

【蒸発散】

(P22) 樹冠遮断で発生する飛沫水滴の直接測定の可能性—降雨中大量蒸発のメカニズム解明に向けて—

○村上 茂樹 (森林総合研究所)

(P23) 開放型風洞における放射冷却の再現の試み

○深谷 竜馬 (千葉工業大学)
松島 大 (千葉工業大学)

(P24) 1 高度データを用いた熱収支ボーエン比法による潜熱・顕熱フラックスの推定

佐々木 亨 (兵庫県庁)
○諸泉 利嗣 (岡山大学)
宗村 広昭 (岡山大学)

【土壌水分移動】

(P25) モンゴル高原試験地での AMSR2/JAXA/L2 土壌水分プロダクトの7年間 (2012年-2018年) の検証

○開発 一郎 (広島大学 (名教))
会田 健太郎 (筑波大学)
浅沼 順 (筑波大学)
可知 美佐子 (JAXA)

(P26) 分布型流出モデルへの適用を目的とした鉛直不飽和浸透の現地観測と解析

○菅原 快斗 (京都大学)
佐山 敬洋 (京都大学)
寶 馨 (京都大学)

【降雪・融雪】

(P27) 新潟県滝矢川流域における SRM を用いた気候変動時の流量予測

○小林 匠 (新潟大学)
湯川 愛 (林野庁)
ウィタカ アンドリュー (新潟大学)

【流出】

(P28) 固有直交分解に基づく縮約型洪水氾濫モデルの適用性の分析

○櫛 あゆみ (京都大学)
市川 温 (京都大学)
田中 智大 (京都大学)
萬 和明 (京都大学)
KIM Sunmin (京都大学)
立川 康人 (京都大学)

- (P29) 表面流向・河道網データおよび河川地形情報の解像度変換手法の高度化
○山崎 大 (東京大学)
- (P30) Improvement of a kinetic wave-based distributed hydrologic model to estimate river discharge in the tropical climate basin
○Thatkiat MEEMA (Kyoto University)
Yasuto TACHIKAWA (Kyoto University)
- (P31) Regional effect of soil datasets on land surface model simulation for the upper part of Chao Phraya River basin in Thailand
○Teerawat RAM-INDRA (Kyoto University)
Yasuto TACHIKAWA (Kyoto University)
Kazuaki YOROZU (Kyoto University)
- (P32) 三国川ダム上流域を対象にした融雪流出計算における解析雨量の補正について
滝澤 一輝 (長岡工業高等専門学校)
○山本 隆広 (長岡工業高等専門学校)
- (P33) 深層学習を用いた仁淀川大渡ダムの流入量の予測
○武田 拓巳 (高知工科大学)
中根 英昭 (高知工科大学)
端野 典平 (高知工科大学)
- (P34) 観測流量データを用いた多変量自己回帰モデルによるハイドログラフの再現精度の検証
○小山 直紀 (中央大学)
山田 正 (中央大学)
- (P35) 衛星観測水面標高データを用いた河川氾濫モデルの河道深パラメータの改善
○塩澤 拓斗 (東京大学)
山崎 大 (東京大学)

【地下水】

- (P36) モンゴル北部・不連続的永久凍土帯における湧水の年代トレーサー濃度
○檜山 哲哉 (名古屋大学)
AVIRMED Dashtseren (モンゴル科学アカデミー)
浅井 和由 (株式会社地球科学研究所)
金森 大成 (名古屋大学)
飯島 慈裕 (三重大学)
石川 守 (北海道大学)
- (P37) 日本における災害用井戸制度の現況について
○遠藤 崇浩 (大阪府立大学)

- (P38) 堤体内部の不確実性を考慮した浸透流解析
○福村 直之 (中央大学)
小石 一字 (中央大学)
山田 正 (中央大学)

【河川・湖沼】

- (P39) 水質シミュレーションモデルを使用した江戸城外濠における水質改善策の評価
○岩田 峻 (法政大学)
鈴木 善晴 (法政大学)
- (P40) 神通川流域における公立小中学校の校歌と河川の歴史的背景
○山川 夏葵 (富山県立大学)
松浦 拓哉 (富山県立大学)
手計 太一 (富山県立大学)
前川 修 (“とやま”川の会)
林 達夫 (“とやま”川の会)
尾田 茂彦 (日本工営株式会社)
- (P41) Influence of high resolution DEM on peak discharge and lag time in 1D distributed rainfall-runoff model
○Luis CHERO (Kyoto University)
Yasuto TACHIKAWA (Kyoto University)
Yutaka ICHIKAWA (Kyoto University)
Tomohiro TANAKA (Kyoto University)
- (P42) ラグ相関解析を用いたダム流入量予測
○日野 智之 (京都大学)
田中 茂信 (京都大学)
田中 賢治 (京都大学)
- (P43) ADCP 係留ボートの Rolling が水理現象に与える影響の検討
○新井 章珣 (富山県立大学)
手計 太一 (富山県立大学)
橋田 隆史 (株式会社ハイドロシステム開発)
吉川 世里子 (株式会社ハイドロシステム開発)
笹川 幸寛 (株式会社ハイドロシステム開発)
- (P44) 物理的洪水防護パラメータの広域自動抽出
○田中 良明 (東京大学)
山崎 大 (東京大学)
- (P45) 都市化の程度が異なる河川間における流水水温の変動特性の比較
○西俣 淳一 (芝浦工業大学)
宮本 仁志 (芝浦工業大学)

- (P46) 超音波ドップラー多層流向流速計を用いた洪水時の河川乱流の観測に関する研究
○小石 一字 (中央大学)
岡田 和晃 (中央大学)
山田 正 (中央大学)

【水質水文】

- (P47) 森林から溪流河川へのシリカ流出負荷量の変動に関する研究：融雪期に注目して
○原田 茂樹 (宮城大学)
丹野 愛海 (東日本コンクリート)
高橋 信人 (宮城大学)
越川 海 (国立環境研究所)
- (P48) 下水集水域をもつ閉鎖性水域における底泥の性状に関する検討
○濱野 優至 (中央大学)
山田 正 (中央大学)
- (P49) 衛星画像を用いたメコン河氾濫原における季節的な全リン濃度分布特性の評価
○山田 慶太郎 (東北大学)
風間 聡 (東北大学)
- (P50) 貯水池上流域の外部負荷に関する化学的特性データ整備に向けた考察
幡谷 有翼 (福島大学)
○川越 清樹 (福島大学)
藪崎 志穂 (総合地球環境学研究所)
- (P51) 四日市の自噴井戸の水質 (2)
○浅野 匡 (三重大学)
大野 研 (三重大学)
葛葉 泰久 (三重大学)
富田 絢香 (愛知県)

【森林水文】

- (P52) カンボジア低地落葉林における下層植生が蒸発散プロセスに与える影響
○飯田 真一 (森林総合研究所)
清水 貴範 (森林総合研究所)
玉井 幸治 (森林総合研究所)
壁谷 直記 (森林総合研究所)
清水 晃 (森林総合研究所)
伊藤 江利子 (森林総合研究所)
大貫 靖浩 (森林総合研究所)
Sopha CHANN (カンボジア森林野生生物研究所)
Delphis LEVIA (アメリカデラウェア大学)

- (P53) 西丹沢花崗岩帯のヌタノ試験流域における流出特性把握のための基礎的解析
○安部 豊 (神奈川県自然環境保全センター)
内山 佳美 (神奈川県自然環境保全センター)
- (P54) インドネシア・スマトラ島の熱帯雨林における降雨流出特性の現地観測とモデリング
○佐山 敬洋 (京都大学)
荒木 稜香 (京都大学)
山本 浩大 (京都大学)
- (P55) 過密非管理ヒノキ人工林における林分構造と雨水配分に関する研究
○鄭 聖勳 (九州大学)
大槻 恭一 (九州大学)
Mocin FARAHNAK (九州大学)
- (P56) 森林のある山間で観測された全天日射量の簡易な評価法の検討
○細田 育広 (森林総合研究所関西支所)

【都市水文】

- (P57) 都市域の感潮河川における洪水時の水位に影響を与える要因に関する分析
○町田 果歩 (中央大学)
小山 直紀 (中央大学)
山田 正 (中央大学)

【農地水文】

- (P58) 扇状地における分布型水文モデル構造の検討：Sr 同位体による地下水湧出量を指標に
○吉田 武郎 (農研機構)
宮島 真理子 (サンスイコンサルタント株式会社)
森田 孝治 (サンスイコンサルタント株式会社)
申 基徹 (総合地球環境学研究所)
増本 隆夫 (秋田県立大学)
- (P59) 大規模酪農地帯における水質濃度と営農状況の関係
○田中 健二 (土木研究所寒地土木研究所)
鶴木 啓二 (土木研究所寒地土木研究所)
川口 清美 (土木研究所寒地土木研究所)

(P60) 土壌水分の季節変動パターンに着目したワイ
ン用ブドウの作況予測

○齊藤 裕雅 (中日本ハイウェイ・エンジニアリ
ング東京株式会社)

石平 博 (山梨大学)

馬籠 純 (山梨大学)

奥田 徹 (山梨大学)

岸本 宗和 (山梨大学)

美濃 英俊 (山梨大学)

鈴木 智博 (山梨大学)

本間 聡 (山梨大学)

相馬 一義 (山梨大学)

(P61) 循環灌漑による北印旛沼への栄養塩類負荷量
の削減効果

○飯田 俊彰 (東京大学)

矢田部 沙羅 (東京大学)

木村 匡臣 (東京大学)

皆川 裕樹 (農研機構)

【水文統計】

(P62) ベイズ手法に基づくアンサンブル気候予測デ
ータを用いた信頼区間の更新

○清水 啓太 (中央大学)

山田 正 (中央大学)

山田 朋人 (北海道大学)

【流域水管理・開発】

(P63) バルクハブ流域における作物収量・灌漑水量
の推定

○宗村 広昭 (岡山大学)

諸泉 利嗣 (岡山大学)

Ezatullah RABANIZADA (Administrative Office
of the President, Afghanistan)

Shoaib SABOORY (National Statistics and
Informaiton Authority, Afghanistan)

(P64) Water and soil salinization analysis in the Aral Sea
Basin

○Temur KHUJANAZAROV (Kyoto University)

Yoshiya TOUGE (Tohoku University)

Kenji TANAKA (Kyoto University)

Kristina TODERICH (International Center for
Biosaline Agriculture)

Shigenobu TANAKA (Kyoto University)

【水環境経済学・水循環社会学】

(P65) テキストマイニングによる大学生の水に関す
る意識の水質測定前後の変化～養護教諭を目
指す大学生の事例～

○千田 眞喜子 (花園大学)

【水資源・水環境政策】

(P66) ため池の統合的リスク評価指標の検討

○辻岡 義康 (名古屋大学)

中村 晋一郎 (名古屋大学)

乃田 啓吾 (岐阜大学)

木村 匡臣 (東京大学)

西原 是良 (早稲田大学)

渡部 哲史 (東京大学)

田中 智大 (京都大学)

【水環境・空間整備】

(P67) 東京における水と緑のネットワーク創出と覆
蓋化河川の再開渠化に関する一考察

○石原 成幸 (東京都)

河村 明 (首都大学東京)

天口 英雄 (首都大学東京)

高崎 忠勝 (東京都)

【リモートセンシング】

(P68) Evaluation of GSMaP Satellite Rainfall Dataset in
Jakarta, Indonesia

○Bambang PRIYAMBODHO (Toyama
Prefectural University)

Shuichi KURE (Toyama Prefectural University)

(P69) Validation and Improvement of Dual-frequency
Precipitation Radar Algorithm over Kyushu

○Panya Na CHIANGMAI (Nagasaki University)
Shinta SETO (Nagasaki University)

(P70) MODIS 地表面温度日格差を用いたアラル海流
域における灌漑域の推定

○峠 嘉哉 (東北大学)

Mbugua Jacqueline MUTHONI (東北大学)

風間 聡 (東北大学)

田中 賢治 (京都大学)

Temur KHUJANAZAROV (京都大学)

(P71) GRACE による衛星観測データを用いた地下水涵養量の推定

- 塩尻 大也 (京都大学)
- 田中 賢治 (京都大学)
- 田中 茂信 (京都大学)

【極値現象】

(P72) d4PDF による全国 109 水系の年最大流域平均雨量の再現性評価

- 河合 優樹 (京都大学)
- 田中 智大 (京都大学)
- 萬 和明 (京都大学)
- KIM Sunmin (京都大学)
- 市川 温 (京都大学)
- 立川 康人 (京都大学)

【水災害】

(P73) Red River を対象とした降雨流出モデルの構築による d4PDF を使用した洪水リスクの将来予測

- 加藤 大輔 (株式会社東京海上研究所)
- 篠原 瑞生 (株式会社東京海上研究所)
- 永野 隆士 (株式会社東京海上研究所)
- 加藤 雅也 (名古屋大学)
- 坪木 和久 (名古屋大学)
- 田中 智大 (京都大学)
- 立川 康人 (京都大学)
- 中北 英一 (京都大学)

(P74) Effects of Regional Climate Change on Flood Inundation in Jakarta, Indonesia
Bambang PRIYAMBODHO (Toyama Prefectural University)

- Shuichi KURE (Toyama Prefectural University)
- Nurul JANURIYADI (Pertamina University)
- So KAZAMA (Tohoku University)

(P75) 洪水被害関数構築に向けた平成 30 年 7 月豪雨災害の再現—倉敷市真備地区を対象として

- 藤本 航 (MS&AD インターリスク総研)
- 久松 力人 (MS&AD インターリスク総研)
- 河辺 賢 (MS&AD インターリスク総研)
- 越前谷 渉 (MS&AD インターリスク総研)
- 篠塚 義庸 (MS&AD インターリスク総研)
- 堀江 啓 (MS&AD インターリスク総研)

(P76) Assessment of Landslide Disasters in Hiroshima Prefecture during H30.07 Heavy Rainfall Using Logistic Regression with Hydrometeorological Factors

- Ying-Hsin WU (Kyoto University)
- Eiichi NAKAKITA (Kyoto University)

(P77) 平成 26 年 8 月豪雨による広島市の土砂災害時の雨水貯留量変化の推定

- 佐藤 光 (福島大学)
- 横尾 善之 (福島大学)

(P78) 日本の水害常襲地の地形特性と人口動態の関係性

- 武藤 裕花 (東京大学)
- 渡部 哲史 (東京大学)
- 村井 智也 (東京大学)
- 知花 武佳 (東京大学)
- 山田 真史 (京都大学)

(P79) 豪雨災害が発生した山間地中小河川流域における住民の避難行動及び避難の要因-筑後川水系赤谷川流域を例として-

- 金枝上 英明 (中央大学)
- 小山 直紀 (中央大学)
- 布村 明彦 (中央大学)
- 山田 正 (中央大学)

(P80) 肱川流域における想定被害額に基づいたダム操作ルールの最適化に関する事例研究

- 舟橋 壮真 (東京大学)
- 沖 大幹 (東京大学)

(P81) 日本の都市における内水氾濫リスクとその要因の空間分布

- 中口 幸太 (三菱電機株式会社)
- 猪股 亮介 (東北大学)
- 小森 大輔 (東北大学)

(P82) 人口予測に基づく水害による人口減少の特徴の把握

- 村井 智也 (東京大学)
- 渡部 哲史 (東京大学)
- 山田 真史 (東京大学)
- 知花 武佳 (東京大学)

(P83) 2016年北海道豪雨災害を対象としたアンサンブル気象予測による河川水位、河床変動及び氾濫形態の不確実性

○イザース ハズミー (北海道大学)

山田 朋人 (北海道大学)

久加 朋子 (北海道大学)

清水 康行 (北海道大学)

星野 剛 (北海道大学)